

くらしの目線で市政を変える

こんにちは 日本共産党 西野さち子 です！ 京都市会議員

発行：2022年3月13日 連絡先：京都市伏見区新町10丁目3 8 1 日本共産党伏見地区委員会 Tel:075(611)9135 FAX:075(602)9117



ウクライナ侵略をただちにやめ ロシア軍は即時撤退を!!



日本共産党市会議員団がロシアのウクライナ侵略に抗議の宣伝

京都市会が全会一致で抗議の市会決議

以下は決議の全文です。

「姉妹都市キエフ市をはじめとする各都市へのロシアによる軍事侵攻に抗議する決議」

今般、ロシアがウクライナの首都キエフ市をはじめ各都市への軍事的侵攻を行い、ウクライナ情勢は予断を許さない状況となっている。

力による一方的な現状変更は国際法に違反する行為であり、平和都市宣言をしている本市として到底容認できるものではない。

キエフ市と本市とは、1971年の姉妹都市提携以降、市民や民間団体を中心に様々な交流を積み重ね、相互理解と友情を育み続けてきた。また、今年度は提携50周年という節目を迎えたところである。

京都市会として、姉妹都市キエフ市を含むウクライナへの侵攻に対し強く抗議するとともに、ロシア軍が即時撤退し、早期に平和的解決が図られることを求める。

以上、決議する。



京都市財政 200億円増収 市民負担増は不要

門川市長は「毎年市の財政が500億円足りない。このままいけば財政再生団体（倒産状態）になる。」と市民を脅しました。

しかし、共産党市会議員団は、「突然そんなことになるはおかしい。」と指摘してきました。その指摘が当たり、今年度は「236億円足りない。」と言ひ、来年度予算案では「117億円足りない。」と報告しました。そして、市民負担増のオンパレードです。敬老乗車証は負担が今年度は2倍。来年度は3倍です。児童館学童保育所の利用料大幅値上げ。その他、ダイゴローなどの使用料は1.5倍です。必要経費は100%負担してもらおう」との説明です。

市民負担は合計52億円になり、プラスして市職員を147人減らして人件費12億円減らすと言ひます。ところが、今年度の収入は想定外に多く、200億円増えたと報告されました。その200億円は13億円だけ使い、187億円は公債償還基金（借金返済の積み立て）に積み立てる方針です。

200億円を使えば市民負担増は必要ありません。



4月の知事選挙・7月の参議院選挙で政治を変えましょう



まちかどから訴える、倉林明子、野市議、馬場府議も参加した。

自民党京都府連が広島選挙買収事件と同じ構図のお金のバラマキをしていたのではないかと容疑で訴えられています。国政選挙のたびに候補者から京都府連がお金を集め、府市会議員に一人50万円配っていたというのです。その原資は政党助成金との報道も。明らかな選挙買収です。汚いお金にまみれた自民党に京都の政治は任せられないのではないのでしょうか。

こんな人たちに支えられた今の知事では府民の暮らしは守れません。政治を変えようと共産党はまちかど演説を開き訴えました。

政治革新の道しるべ、真実つたえ希望はこぼ

しんぶん 赤旗

日刊●月 3497円
日曜版●月 930円

困ったときは…
日本共産党の生活相談所へ
毎週月・水・金曜日
午前10時から午後5時
まずはお電話ください!!

☎ 621-6717

